

愛媛県地域災害協力薬局(案)について



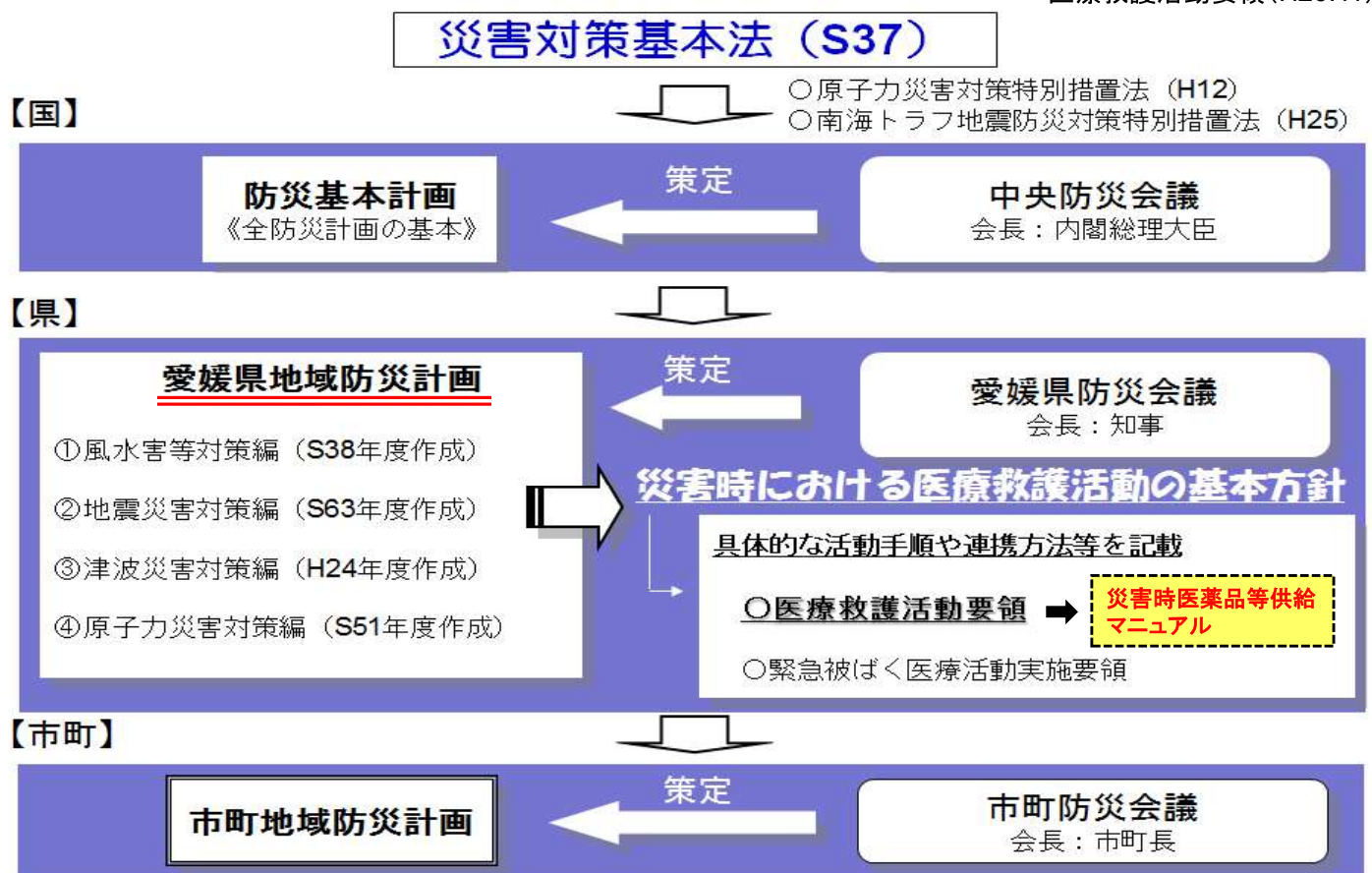
令和8年10月1日(木)

愛媛県保健福祉部健康衛生局
薬務衛生課

1

愛媛県における防災計画の体系

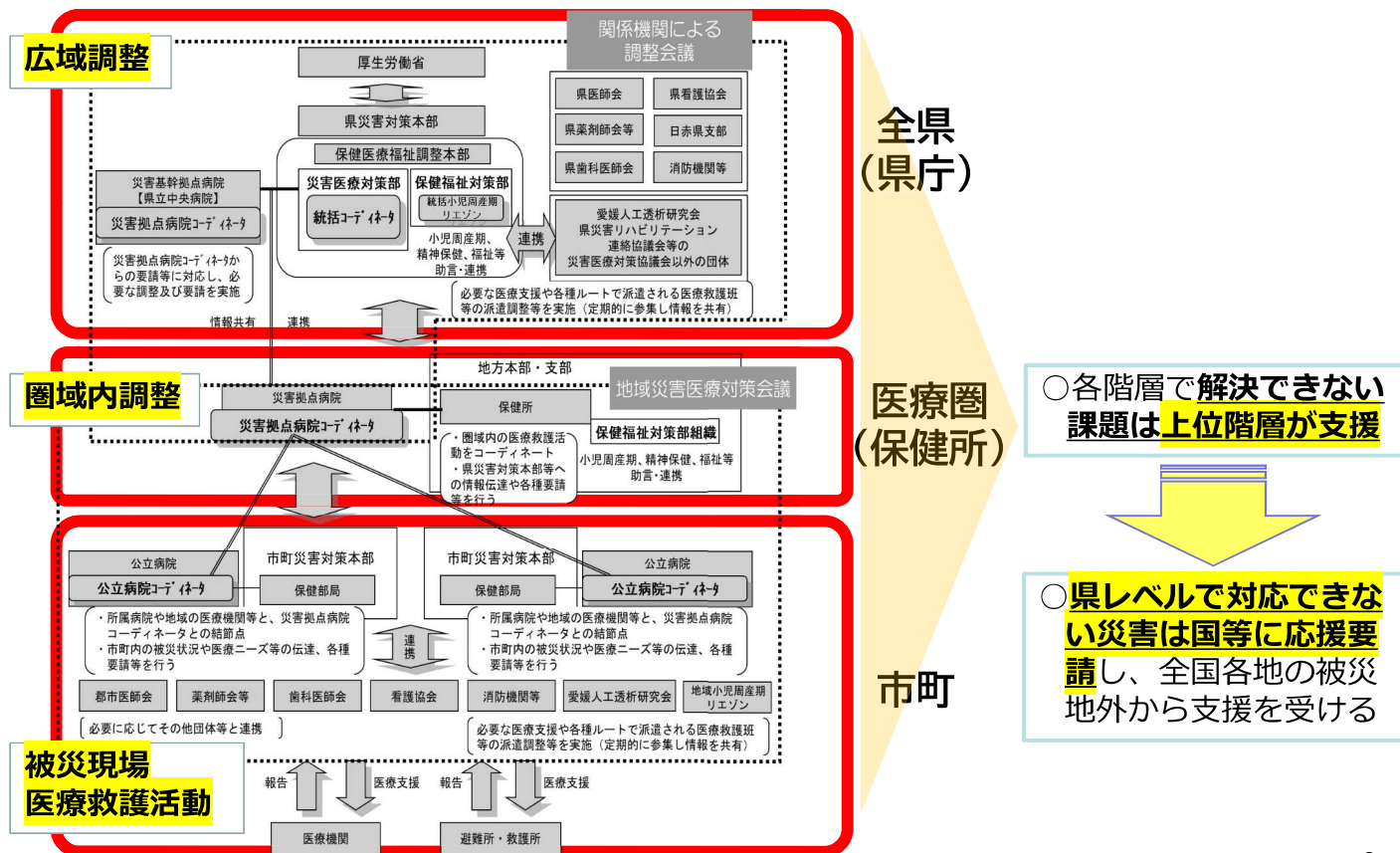
医療救護活動要領(H26.11)



災害医療体制 行政・医療連携図

災害医療の3階層構造

医療救護活動要領 (H26.11)



3

愛媛県災害時医薬品等供給マニュアル

H27.3 制定

位置付け

愛媛県地域防災計画に定める医療救護活動について医療の提供に向けた体制等を記載した「医療救護活動要領」のうち、**医薬品等の供給**等について、平常時から、行政、医療機関、薬局、医薬品卸業者、薬事関係団体等関係者の役割分担等を明確にし、被災状況が迅速に把握できる連絡体制を整備し、**災害時において、医薬品等が適切かつ迅速に供給できる体制を構築**する

目次

- 第1章 基本的事項
- 第2章 医薬品等の確保・供給
- 第3章 関係者(供給側)の役割
- 第4章 医薬品等集積所の設置・運営・管理
- 第5章 薬剤師等の確保
- 第6章 費用弁済等

改正：随時

災害時緊急援護物資(医薬品等)

- ・保健所(5カ所)での分散備蓄

改正：随時

災害時応援協定の締結

- ・災害時の医薬品供給、薬剤師の派遣等

改正：R7.3

災害薬事コーディネータの設置

- ・医薬品等の需給調整支援

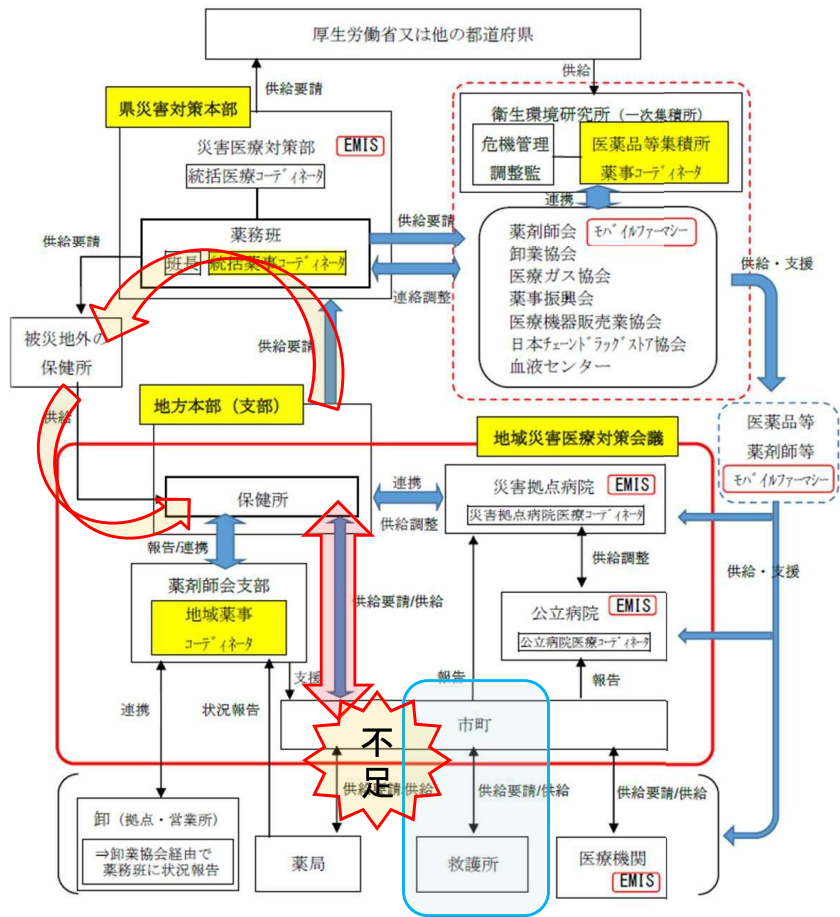
改正：R7.3

モバイルファーマシーによる支援

- ・迅速な被災地支援

4

災害時緊急援護物資（医薬品等）



救護所の設置・運営

市町（地域防災計画）

救護所等に医療救護用の資機材を備蓄する

支援

愛媛県

（地域防災計画）

災害時に備え、救護所用医薬品等を5保健所に分散して備蓄

（医療救護活動要領）

- (1) 保健所は、市町から依頼を受け、備蓄物資を供給
- (2) 必要に応じて、県本庁に要請し、被災地外保健所から備蓄物資を受け入れ

5

災害時緊急援護物資（医薬品等）

分類	品名	数量	規格
救急医療用	総合止血セット(41)	2箱	1%、10mL×10A
	キシロカイン注射液(10mL)	2箱	500mg
	滅菌用エタノール	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	滅菌用エタノール(円筒滅菌用)	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	三角巾	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	創傷用テープ	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	創傷用テープ(小)	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	絆創膏	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	創傷用テープ(小)	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	創傷用テープ(小)	1箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
救急医療用	総合止血セット(41)	2箱	1%、10mL×10A
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
救急医療用	総合止血セット(41)	2箱	1%、10mL×10A
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱
	止血剤	2箱	大和工業 ニッポ 10L×20箱

大規模災害における知見を踏まえ、適宜品目を見直し

(参考)

- ・阪神・淡路大震災の経験を基に作成した「大規模災害時の医薬品等供給システム検討会報告書」(平成8年1月厚生省大規模災害時の医薬品等供給システム検討会報告)
- ・東日本大震災の経験を基に作成した「東日本大震災対応録—経緯と教訓—」(平成23年7月医政局経済課作成)

令和5年度

追加: ヒューマリンR注(速効型インスリン製剤)

令和6年度

追加: レベチラセタム錠(抗てんかん薬)

令和7年度

追加: ランタス注(持効型インスリン製剤)

愛媛県HP

<https://www.pref.ehime.jp/page/108936.html>

6

愛媛県地域災害協力薬局（案）について

1. 現状と問題

○県の責務

地域防災計画（医薬品、医療資機材等の確保体制の整備）

県は、緊急援護物資備蓄の一環として、医薬品等を保健所に分散備蓄するほか、救護班及び後方医療機関の行う救護医療活動のために必要な医薬品等の必要物資の確保に関して、関係機関と連携のうえ、流通在庫の調達に努める。

(現状)

①県下5保健所で医薬品等を分散備蓄

②関係団体と災害時応援協定締結（医薬品卸業協会 等）

(問題)

・管理可能な品目、数量には限度あり
⇒費用（期限切れ買替え・廃棄）
スペース（冷蔵設備 等）

・医薬品卸の集約（物流センター）化
⇒地域に医薬品在庫拠点が無い
・災害急性期（～3日）、基幹道路等の不通により被災地外からの支援困難

✓発災急性期に対応するため地域薬局の流通在庫を有効活用

平時から地域薬局の医薬品在庫状況を共有し、災害急性期に迅速かつ効率的に地域内で供給できる体制を構築

7

愛媛県地域災害協力薬局（案）について

2. 課題・取組み

(課題)

- ・薬局の規模、業態（門前薬局 等）により在庫品目、数量は多種多様
⇒個々の薬局のみでは対応困難
- ・発災後の混乱の中で、被災地内の薬局の在庫状況把握は困難
- ・災害医療現場において連絡・調整機能の明確化が必要

今後、地域防災計画の見直しに合わせて規定追記を検討

(取組み)

「地域災害協力薬局（仮称）」を認定し、平時から地域薬局の流通在庫の共有等を行うとともに、災害時は地域の医薬品供給拠点として機能することで、地域の医薬品等供給体制の強化を図る。

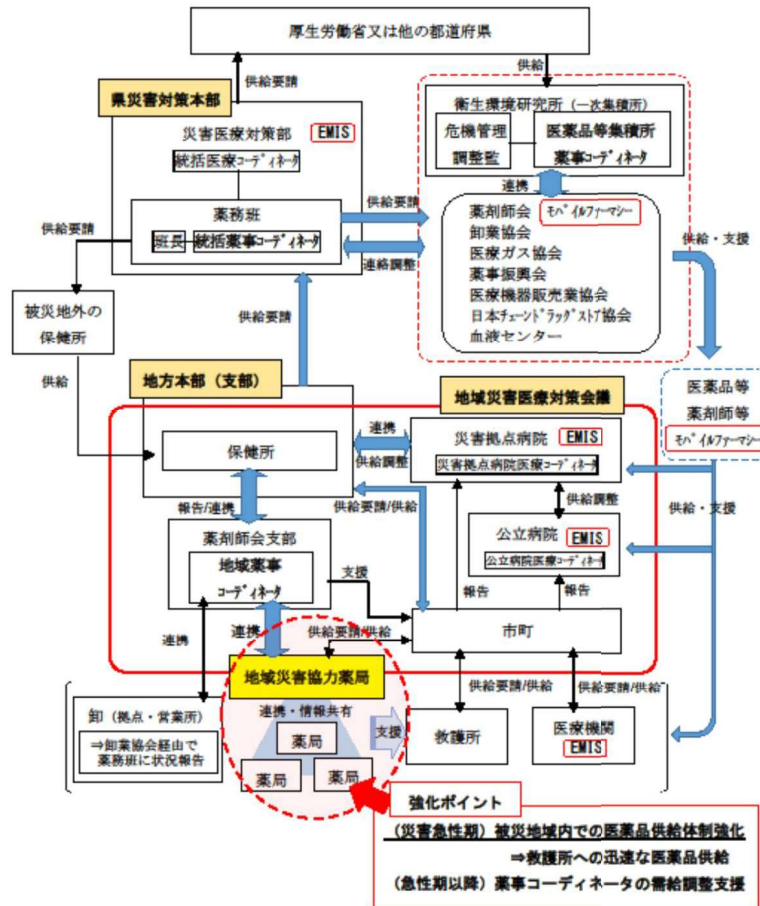
平時の役割	災害時の役割
・地域間の医薬品等在庫状況を共有 ・地域の実情に応じた連絡体制構築 ・管理薬剤師の災害支援に係る資質向上（※研修事業委託：県薬剤師会） ・関係機関（市町等）との連携強化（地域災害医療対策会議 等）	・急性期、市町（救護所）への医薬品供給拠点として機能（協定に基づく医療救護の一部） ・災害医療現場での薬局間の連絡調整 ・指揮命令系統確立後は本部（支部）の指示により活動



8

災害時の医薬品等供給体制

※愛媛県災害時医薬品等供給マニュアル（改定案）



9

愛媛県地域災害協力薬局（案）について

令和8年7月7日（火） 第1回 検討会開催

構成員（7名）
薬局薬剤師
病院薬剤師
行政薬剤師

オブザーバー（15名）
統括医療Co（医師）
保健所災害担当者（多職種）



令和8年8～9月頃 第2回 検討会開催予定



愛媛県地域災害協力薬局 認定基準案を策定



地域災害医療対策会議で協議



県として最終決定



愛媛県災害時医薬品等供給マニュアル改訂

10

ご清聴ありがとうございました

